

SSHS 図書館だより

7.8 月合併号

2022.07.01

もうすぐ夏休み！

記録的に早い梅雨明けで、今年の夏は、暑く長い夏となりそうです。

期末テストが終わり、いよいよ夏休み！いつもより時間が取れるため、部活に勉強に計画的に取り組めます。ぜひ早めに予定を立てて充実した夏休みのスタートをきってください。



夏休み中の開館日

夏休み中も図書館は開館していますが、閉館の日もありますので、開館日を確認めたうえでの来館をお願いします。

★7/21～8/31 の開館時間は、**8:40～16:50**

★閉館日…**8/10・8/12** は閉庁日のため閉館
8/15～8/19 は蔵書点検のため閉館
(→ご用の際はお声かけください)

図書館からのお知らせ

○夏の特別貸し出しが始まります

貸し出し冊数：10冊

貸し出し期間：7/6～8/17

返却期限：9/1

○貸し出し期限が、7/20 までの本の返却

夏休み前に、返却をお願いします。

○7/21 から読書月間が始まります

いつもは、時間がないからと中々手がのびなかった「長編小説読破」に挑戦してみませんか？



ほんの情報

「高校生直木賞受賞作品」

高校生直木賞とは、「全国の高校性たちが、集まって議論を戦わせ、直近1年間の直木賞の候補作の中から『今年の1作』を選ぶ試み」です。2022年度はオンラインで大会が開催され、逢坂冬馬氏の『同志少女よ、敵を撃て』（早川書房）が大賞に決定しました。

杉並総合高校の図書館にも所蔵していますので、ぜひ読んでみてください！

図書館の本の紹介

7月23日の「文月の文の日」にちなんで手紙の本を紹介します。

『ツバキ文具店』

小川 糸 幻冬舎

鎌倉の少し奥まった辺りに、その文具店があります。様々な事情を抱えた人が、この店にやってきて、手紙の代筆を主人公の鳩子に依頼します。絶縁状、ラブレターそして…。相手を思いやった手紙を書くことで、鳩子自身にも変化が訪れます。読後に、心がポツと温くなる物語です。

『江戸っ子漱石先生からの手紙』

渡邊 文幸 理論社

夏目漱石が残した手紙は、全集に収録されているだけでも、2500通を超えるそうです。漱石は、人に手紙を書くことも人から手紙をもらうことも好きだったといえます。この本では、友人や弟子、家族にあてた手紙から、漱石の生涯を辿り、同時に背景に見え隠れする明治という時代にも言及しています。

普段は、ラインやメールで連絡を取り合うことが多いと思いますが、この機会に、親しい人に手紙を書いてみませんか？

